

*Veillez traduire les deux textes suivants.*

**TEXTE 1 :**

「一つだけちようだい」  
これがゆみ子のはつきり覚<sup>おぼ</sup>えた、最初のことばでした。  
まだ戦争のはげしかったころのことです。そのころは、おまんじゅうだの、キャラメル  
だの、チョコレートだの、そんな物は、どこへ行ってもありませんでした。おやつどころ  
ではありませんでした。食べる物といえば、お米のかわりに配<sup>はい</sup>給<sup>きゅう</sup>される、おイモや、マメ  
や、カボチャしかありませんでした。  
毎日、てきの飛行機が飛んできて、ぼくだんを落としていきました。  
町は、つぎつぎに焼かれて、灰<sup>はい</sup>になっていきました。

pour le texte n°2, voir verso.

## TEXTE 2 :

# 明治維新と人々のくらし

江戸幕府を倒すために活躍した西郷隆盛・大久保  
利通・木戸孝允たちは、天皇を中心とする政府をつ  
くるために、つぎつぎと政治や社会の改革をすすめ  
ていきました。この改革を明治維新といいます。こ  
のころ、欧米の文化を積極的に取り入れて、人々の  
生活や考え方も大きく変わりました。当時の人々は、  
この変化を文明開化とよびました。

### Vocabulaire :

明治維新 Restauration de l'ère Meiji (1868)

くらし vie

江戸幕府 gouvernement shogunal d'Edo

倒す faire tomber, renverser

活躍する prendre une part active à

西郷隆盛 (homme politique) (1827-1877)

大久保利通 (homme politique) (1830-1878)

木戸孝允 (homme politique) (1833-1877)

天皇 empereur

中心 centre, cœur

政府 gouvernement

つぎつぎと l'un(e) après l'autre, successivement, tour à tour

政治 politique

改革 réforme

すすめる mener

欧米 l'Europe et l'Amérique

文化 culture

積極的に activement

取り入れる adopter, introduire

当時 à cette époque-là

変化 changement

文明 civilisation

開化 ouverture, progrès

よぶ appeler